

〔吏徵附錄 廢職〕松前奉行二人○中 享和二年壬戌二月廿三日始置蝦夷地奉行二人○中 同年五月十日改御役名箱館奉行、文化四年丁卯十月廿四日箱館御役所を松前に移す、改稱松前奉行、員を増し四人となる、文政四年辛巳十二月七日廢當職。

〔慶應元年武鑑〕箱館御奉行 芙蓉間

當御役文北新規、其後嘉永七年六月ヨリ、

〔北海道志十五〕職官一

上代、幕府、○中略

渡邊胤、寛政十年目付ヲ以テ、蝦夷地ヲ巡察シ、松前ニ止ル、大河内政壽、寛政十年使番ヲ以テ、東蝦夷地ヲ巡察シ、様似ニ至ル、三橋成方、寛政十年勘定吟味役ヲ以テ、西蝦夷地ヲ巡察シ、宗谷ニ至ル、松平忠明、寛政十年書院番頭ヲ以テ、蝦夷地警衛ノ事ヲ掌ル、石川忠房、寛政十一年勘定奉行ヲ以テ、蝦夷警衛ノ事ヲ掌ル、羽太正養、寛政十一年目付ヲ以テ、蝦夷地警衛ノ事ヲ掌リ、箱館奉行ニ拜シ、安藝守ニ任ズ、著ス所休明光記、邊策私辨、正養院家訓アリ、村上常福、寛政十一年寄合ヲ以テ、蝦夷地ヲ巡察ス、遠山景晉、寛政十一年西丸小姓組番士ヲ以テ、蝦夷地ヲ巡察ス、松山摠右衛門、寛政十一年勘定組頭ヲ以テ、五有司松平忠明、石川忠房、羽太正養、大河内政壽、三橋成方ニ隨從シ、蝦夷地ヲ巡察ス○中、近藤守重、寛政十一年以下同上、著ス所邊要分界圖考、續蝦夷草紙、蝦夷奏議、近藤巡夷錄、擇捉談等アリ、ミチ舉ケル者ノ最上常矩、寛政十一年以下同上、後箱館奉行支配調役並ト爲ル、著ス所蝦夷草紙、西蝦夷地上地一件アリ、戸川安倫、寛政十二年箱館奉行ニ拜シ、筑前守ニ任ズ○中、川尻貞勝、文化五年箱館奉行ニ拜シ、肥後守ニ任ズ、村垣貞行文化六年箱館奉行ニ拜シ、淡路守ニ任ズ、小笠原長幸、文化七年箱館奉行ニ拜シ、伊勢守ニ任ズ、荒尾成章、文化九年箱館奉行ニ拜シ、但馬守ニ任ズ、服部貞勝、文化十年箱館奉行ニ拜シ、備後守ニ任ズ○中、本多繁文、文化十二年箱館奉行ニ拜シ、淡路守ニ任ズ、夏目信平、文化十四